



義務教育学校 曽爾小中学校だより

令和7年(2025)1月
編集発行責任者 平松 康明

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にする子どもの育成」

新しい年のはじまり

1月7日(火曜日)3学期が始まりました。朝登校してきた子どもたちが「明けましておめでとうございます。」と挨拶をしてくれましたが、この挨拶を聞くと、今年も新たな気持ちで頑張っていこうという気になります。今年の干支の「巳(へび)」は、生命力や再生のシンボルと考えられています。今年も元気に、そして変化にも柔軟に対応しながら、子どもたちが成長していってくれることを願っています。

始業式でもお話ししましたが、3学期は一番短い学期です。「時間を守る」「先生の話は集中して聞く」「服装、挨拶、言葉遣いをきちんとする」など、あたり前のことを大切にしながら、今年頑張ろうと考えたことに一生懸命取り組んでください。後になって、「やっておけば良かった」ではなく、「やっておいて良かった」と思えるように努力を惜しまず、一日一日を大切にしてほしいと思います。特に9年生にとっては、曽爾小中学校を卒業し、自分の進路を決定する年となります。これまでの努力を信じ、目標に向かって最善の準備を行っておきましょう。また、1年生から8年生のみなさんは自分自身のことを頑張るとともに、9年生を応援してあげてほしいと思います。

みんなのコンサート

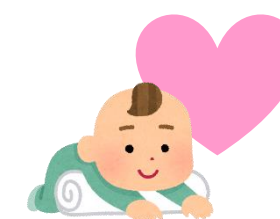
12月22日(日曜日)音楽部7年2名が榎原文化会館で演奏を行いました。

このコンサートは、いくつかの学校で合同チームを作り、発表会に向けて一緒に練習します。曽爾小中学校は、香芝中学校、田原本中学校、白鳳中学校、帝塚山中学校と合同で演奏しました。たくさんのメンバーでの合奏は、子どもたちにとっても新鮮で楽しいものとなりました。

命の授業

1月17日(金曜日)助産師さんに来校いただき、9年生を対象に命の授業を行いました。

授業では、グループワークで友だちや異性など、人との関わりについて考え、また、動画や体験活動をとおして出産の大変さや生まれてくる子どもに対する親の思いの深さ、これから大人になる自分が考えなければいけないことなどについて教えていただきました。



授業参観、支部懇談会、学年懇談会、新7年進級説明会

1月23日(木曜日)3学期の授業参観がありました。1・2年音楽、3・4年体育、5年理科、6年総合、7・8・9年ふるさと学習発表会を参観いただきました。その後、各教室に分かれて支部懇談会、学級懇談会等が行われました。次年度の学年委員やPTA役員の選出を行っていただきありがとうございました。

